

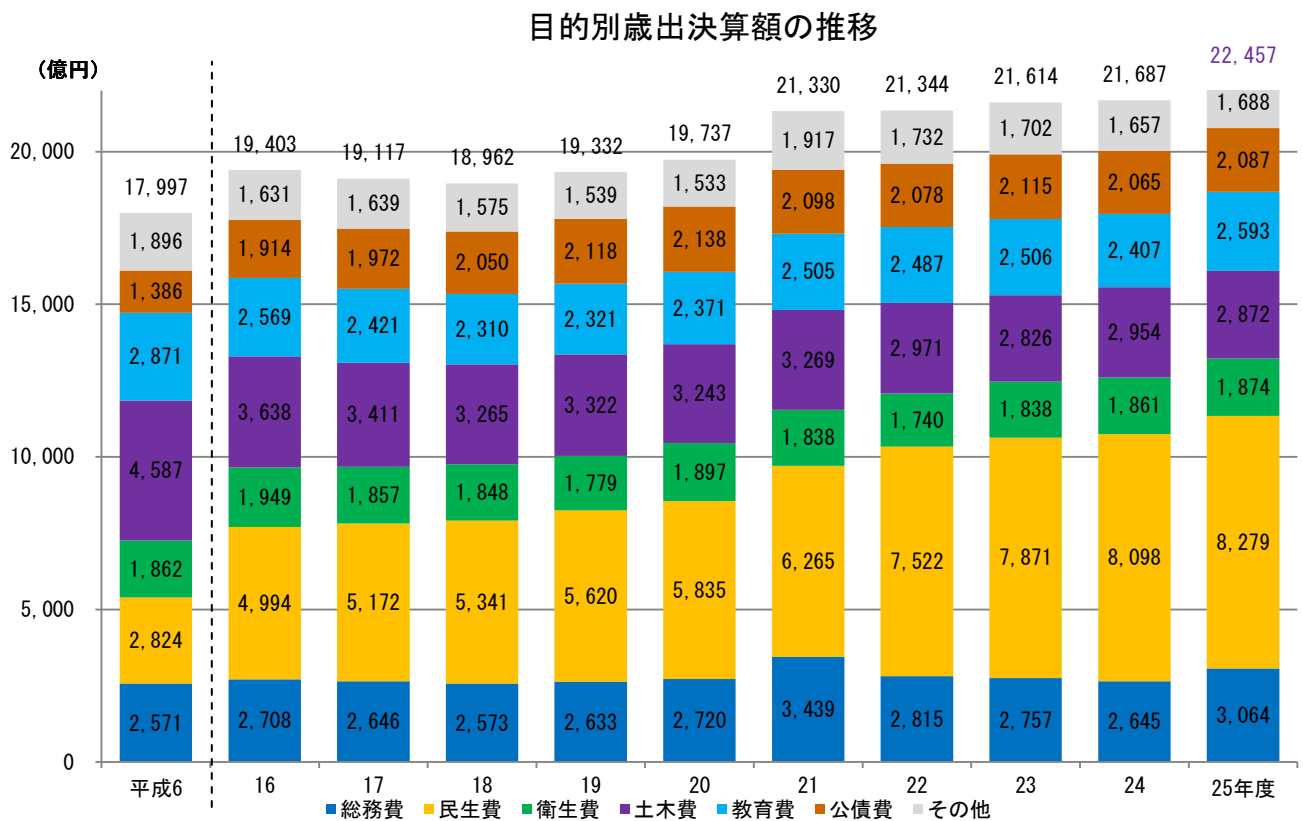
### (3) 目的別決算額の推移

民生費は、生活保護費や児童福祉費が増加したことにより、全体で181.2億円増加(+2.2%)し、歳出総額の36.9%を占めています。

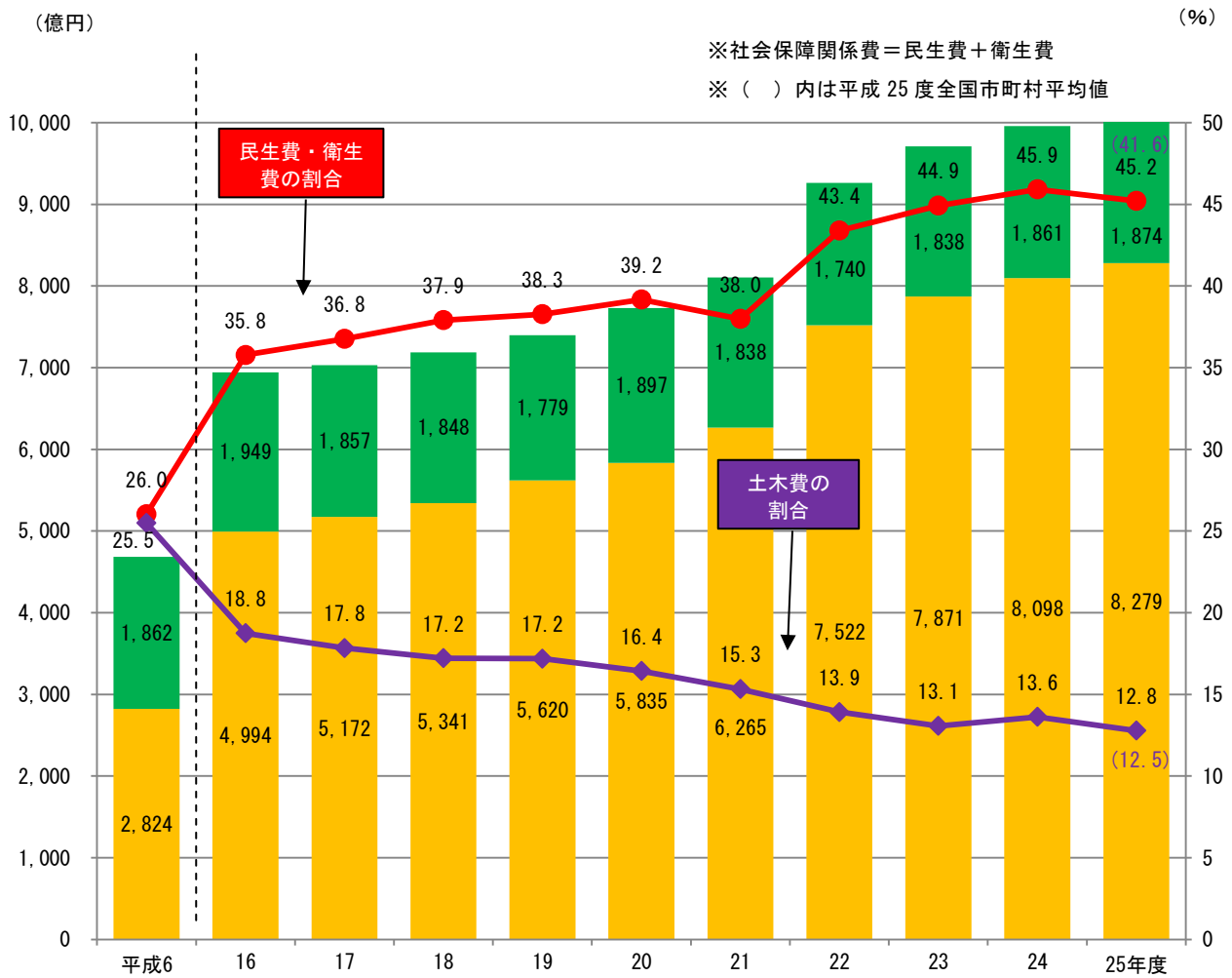
社会保障関係費である民生費と衛生費は年々増加を続け、平成25年度歳出決算額は、合計で1兆153.0億円となりました。これは、20年前の平成6年度(4,684.4億円)と比べると5,467億円増加しており、歳出総額に占める割合も、平成6年度の26.0%から45.2%へ19.2ポイント増加しています。

一方、道路や河川、下水道などインフラの新設・更新関係費である土木費は平成6年度と比べると約半分となっています。

今後、少子高齢化の進展により社会保障関係費がますます増加することが見込まれ、インフラや公共施設などの新設・更新の財源をどう確保していくが課題となっています。



## 社会保障関係経費と土木費の推移



### 一用語解説一

#### 総務費

庁舎管理、徴税事務、戸籍・住民基本台帳関係事務、選挙、統計調査などの経費です。

#### 民生費

年金、生活保護、各種福祉手当、各種福祉施設などの経費です。

#### 衛生費

健康診断、予防接種、公害対策、清掃施設などの経費です。

#### 土木費

道路、橋、河川、住宅、公園などの経費です。

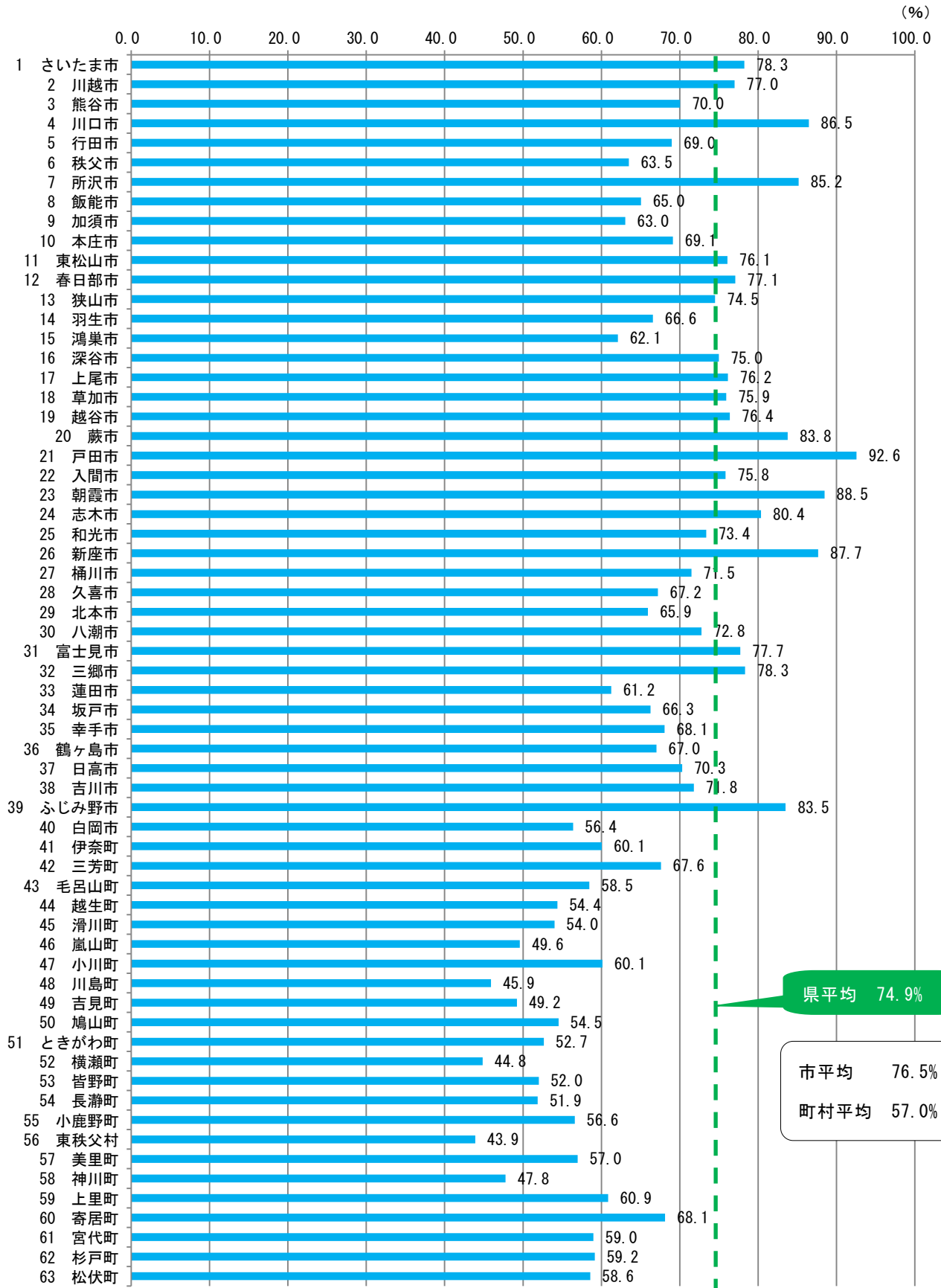
#### 教育費

学校教育、社会教育などの経費です。

#### 公債費

借入金の元金・利子などの支払いに充てた経費です。

## 標準財政規模に占める社会保障関係経費の割合



※社会保障関係費＝民生費＋衛生費

# 人口1人あたりの社会保障関係経費

※平成26年1月1日現在の住民基本台帳人口より算出

(万円)

